令和5年度

### 情報モラル啓発セミナー 💠 高知

# AIの活用と

# 人権への対応



2024年

# 月31日® 3:30~16:30

高知城ホール 2F 中会議室 (〒780-0850 高知県高知市丸ノ内二丁目1番10号

ITコーディネータ資格保有者には 3時間分のポイントを付与します。

50名 (オンライン参加も可能)

中小企業・小規模事業者、個人事業主の 方々をはじめ、情報を取り扱う全ての方 般の方も参加いただけます。

講演1「AI活用による生産性向上と セキュリティと人権問題」



講師

一般社団法人AI·IoT普及推進協会 代表理事兼事務局長

講演2「AIの活用と人権 |



講師

秋山

国立大学法人 筑波大学 学長補佐・人文社会系助教

主催 中小企業庁 四国経済産業局 (公財)ハイパーネットワーク社会研究所

後援 法務省、高知県、高知市、高知県商工会議所連合会、(一社)高知県情報産業協会、日本商工会議所、(独)情報処理推進機構(IPA)、 (公財)人権教育啓発推進センター、(特非)ITコーディネータ協会、ISACA東京支部、ISACA大阪支部、ISACA名古屋支部、 ISACA福岡支部 等を予定

※プログラムの時間帯等内容は変更する可能性がございます。

13:30~13:35

主催者挨拶

13:35~15:00

生成AIを始めとするAIは世の中を席捲し、社会的な現象にまで発展してきています。 今後、ビジネスや生活環境にAIが浸透すると反面、セキュリティや人権問題にも考 慮する必要があります。本講演ではAIの生産性向上面とともにセキュリティや人権 問題にも触れ、その相互の考慮の仕方について学んで頂きます。

講 師 一般社団法人AI·IoT普及推進協会

代表理事兼事務局長 阿部

15:10~16:25

|講演2||AIの活用と人権

AIについて議論されることが多くなっていますが、AIの活用をめぐっては、個人の尊 重やリスクといった論点から注意すべき点もあります。AIの前提を踏まえつつ、AIを 活用する際の注意点を紹介し、今後のAIの活用法をお話しします。

|講 師| 国立大学法人 筑波大学

学長補佐·人文社会系助教 秋山 肇 氏

16:30

終了

お申込方法
◆Webフォーム

### https://www.j-moral.go.jp/kochi/







WEBフォームで 申込みができない 等の場合は

メール(kochi@j-moral.go.jp) FAX (097-537-8820) に以下の情報をお送り下さい

フリガナ <b>会社名</b>		所属·役職		
フリガナ				
氏名(必須)		お住まいの地域	都·道 府·県	市·区 町·村 等
参加形態	会場参加・オンライン参加			
連絡先	メール アドレス <b>(必須)</b> :		TEL: ( )	_
本セミナーをどのようにして知りましたか?※複数回答可1. 知人からの紹介2. メール3. チラシ4. 会報5. ウェブサイト6. Web広告7. 新聞8. SNS [X(旧Twitter)・Facebook・Instagram]9. その他()				
ITコーディネータ資格をお持ちですか? はい いいえ				

※収集した個人情報は責任を持って安全に管理し、本研究所の研究活動のみに使用させていただきます。ご不明な点、個人情報に関する開示・訂正・苦情等が ありましたら、下記のお問い合わせ先までお願いします。

### お問い合わせ先